



8月25日に射水市総合防災訓練が開催されました。立山砂防事務所からは、土石流体感3Dシアター体験、土砂災害の模型展示、土砂災害に関わるパネル展示を行いました。

土石流体感3Dシアターで土石流の恐ろしさを体験していただいたほか、土砂災害の模型展示やパネル説明を通して土砂災害と砂防事業について学んでいただき、防災に対する意識を高めていただきました。

開催日時：令和元年8月25日(日) 8:30~12:00

場所：射水市水戸田地区

(水戸田コミュニティセンター※・水戸田保育園・射水市民病院、風乃里水戸田)

※立山砂防の展示

災害想定：地震・風水害・土砂災害を想定し、水戸田地区全域に警戒レベル4避難表示(緊急)を発令し避難所を開設するとともに、市現地対策本部を設置し災害応急活動を実施しました。

訓練項目：

- ①情報伝達・収集訓練
- ②被害箇所の調査
- ③地域(地域振興会、自主防災会)の訓練
- ④体験型訓練
(土石流体感3Dシアター、土砂災害模型実演、パネル展示)
- ⑤関係機関等の訓練
- ⑥復旧活動等

土石流体感3Dシアター



土石流体感3Dシアターに並ぶ訓練参加者



約140名が体験!



土砂災害模型展示



模型を使った土石流・地すべり・がけ崩れの解説に、皆さん真剣に耳を傾けられていました。

土砂災害模型実演



パネル展示



パネルの説明